

カレード 通信 Vol.56

2022年
6月号

小澤館長のコラム Vol.12

「来館者〇〇万人達成！の該当者はなぜ親子ばかり？」
その理由は「もちろん選んでいるから」

よくありますよね。「あなたが当施設の記念すべき来館者10万人目です！」とか言って連れて行かれてくす玉割って記念品贈呈されて偉い人と記念撮影…という光景。なぜか日曜日で、なぜか報道陣が待っていて、なぜか小さな子供連れの親子がその10万人目…。あれって大体達成しそうな日をあらかじめ選んで関係各所にお知らせして当日は待ち構えて「ふさわしい人」を探すのです。ぴったり10万人目の人が強面でスキンヘッドの中年男（私みたいな？）だったらニュースとして映えませんか。もちろんカレードのことを言っているのではありません。カレードでは過去に10万人と100万人達成時にセレモニーをしたそうですが、その時のことを私は知りません。実はカレードでは来館者200万人達成が迫っています！多くの方に来館していただき本当に感謝です。セレモニーをするかどうかはまだ決めていませんが、するとしたら本当に200万人目の人を選びたいですね。そのほうがドキドキして楽しいではないですか。ご期待ください。（つづく）

図書館展示情報

一般展示 文化史的ゲームのススメ

オランダの文化史学者J. ホイジンガの『ホモ・ルーデンス 遊戯における文化の起源』によると「文化は遊びの形式の中に成立したこと、文化は原初から遊ばれるものであった」とあります。文化から遊びが発生したのではなく、遊びから文化が発生したと論じられています。つまり、遊びは文化の上位概念であることが提唱されているのです！ジメジメする日が続く6月、ゲームで大いに遊び飛ばしましょう！

YA展示 さて、時間とはなんなのか？

6月10日「時の記念日」にちなみ、ヤングアダルト(YA)コーナーでは「時間」にまつわる本を展示しました。「時間を上手に使えるようになりたい！」「タイムトラベルをしてみたい！」「そもそも時間ってなんだろう？」などなど…、いろんな本があなたのお越しを待っています！



児童展示 ワン・ニャン・コケッコ だいすきな♡うちのかぞく

みなさんのおうちにワンちゃん、ネコちゃんはいませんか？
どうぶつたちも立派な家族のひとりですよ。
今月はかわいい動物たちの本を集めてみました。
みなさんのうちのペットの写真もぼしゅうします。
カレードでみんなにじまんしちゃおう！



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。
ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪

最新情報はコチラから！

↑Twitter ↑Facebook

6月 June

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3 料理教室	4 陶芸教室
5	6	7 赤ちゃんおはなし会	8	9	10	11 陶芸教室
12	13	14	15	16	17	18 陶芸教室
19 こどもおはなし会	20	21	22	23	24	25 陶芸教室
26 かがく実験教室	27	28	29	30		

6月・7月 カレードイベント情報！

カレードキャラクター愛称募集 『私に名前をつけてね！』

カレードに新キャラクターが登場！
約300通のご応募をいただきました。ありがとうございました！
今回は、みんなで投票して、名前を決めよう！
投票期間：6月2日(木)～6月14日(火)
結果発表：7月1日(金)～7月31日(日)

投票用紙、投票箱はカレード館内にあります。
※詳細は館内チラシをご確認ください



カレードサマーライブ

日時：7月3日(日)
①11:00～11:30 ②13:00～13:30
場所：憩いの広場(カレード東口側芝生)
※雨天延期

野々市市を拠点に活動している社会人吹奏楽団「石川フィルハーモニックウィンズ」さんが、カレードで楽しい音楽を聴かせてくれます。
入場無料ですので、ぜひご来場ください！



※イベントは変更・中止となる可能性があります。予めご了承ください。

5月イベント報告

『日本のアートディレクション展2020-2021』

4月からの長期間開催となりました『日本のアートディレクション展2020-2021』が5月10日をもって無事幕を降ろしました。小学生からご年配の方まで年代問わず鑑賞している姿を拝見できてとても嬉しく思います。この度は、沢山のご来場誠にありがとうございました！



ご存知ですか？ カレード以外でも本が借りられます

野々市市には5つの配本所があり、それぞれの場所で本を借りることができます。貸出冊数は5冊まで、期間は2週間です。カレードの利用者カードをもっていない方でも、野々市以外の方でも借りることができます。カレードにはない本もありますので、ぜひ“My本棚”としてご利用ください。

- ①野々市公民館(カミーノ内)
- ②押野公民館
- ③女性センター
- ④郷公民館
- ⑤富奥公民館(富奥防災コミュニティセンター内)

今月のおすすめ本

『青空モーオー！ 牧場ですごした七日間』

著者：堀米 薫 出版社：学研プラス 分類ラベル：913/ホリ

梅雨が明けた夏の気分を早めに味わいたい方におすすめです。
小学4年生の陸は夏休みに従弟に誘われて牧場で乳牛の世話をすることになりました。朝5時からの牛中心の生活に目新しいことがたくさんで充実した日々を送っています。
牧場で陸はいじめる牛、いじめられる牛、関わりたくない無視する牛、庇ってあげる牛など、人間社会にも当てはまる牛社会の様子を目の当たりにしました。そういった様子を見て終業日の友達の秀(しゅう)のことを思い出し、陸は心がザワザワしてしまいました。
表紙や挿絵にスカッとした夏の牧場の様子が描かれていて、まるで草の匂いまでしてきそうな本です。夏休み気分を味わいたいとき、気分転換したいときにおすすめの一冊です。
子ども向けの本ですが、大人にとってもちょっとした息抜きにお手元にいかがでしょうか。(スタッフA)

こちらの本は、カレード、カミーノに1冊ずつ所蔵しています。